

For Adults Only

LAUREL

Chapter:3

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

↑天の仕上がり位置

↑天の仕上がり位置



場所はご心配に及びません。この身体に堕ちた時に本能で理解しましたから…

私は「食事を済ませてから後ほど魔王城へ赴きます

ルチルはどうする？

それじゃあ、私はそろそろ戻るわ

ジュル…

↑正方形本での天の仕上がり位置

↑正方形本での天の仕上がり位置



その身を魔族へと堕としながら人間の心…

ああ…ローレルさん…

わかったわ。くれぐれも「食べ過ぎ」には気をつけるんだよ？

↑正方形本での天の仕上がり位置

↑正方形本での天の仕上がり位置



そういえばつい昨日人間だったローレルさんに会ったばかりだというのにもう魔族の力を使いこなして…あれ？それはおかしいわ。それなら昨日会ったローレルさんは？
…まあいっか、お食事済ませましょう

今の私なら魔王様のお考えが少し理解できます。とても至でとても不安定で、とても…それがローレルさんにしかない魅力なのでしょう。ローレルさんが完全に堕ちた姿…とても楽しみ…

ジュル

↑天の仕上がり位置



魔王城
(フェイルゴッド城)

ローザ!ローザ!
見て見て!どうかしら?

最近魔族の中で流行ってる
服を選んでみたの!

正方形本での天の仕上がり位置

魔王

アリア・フェイルゴッド

魔界の薔薇姫

ロザリシア・ピンクターダ



あらローラ。思ったより
早かつ...

...じゃないわね



だめなの!?



ぼさり

却下

あんたこれから
公務でしょうが。
その格好でするの?

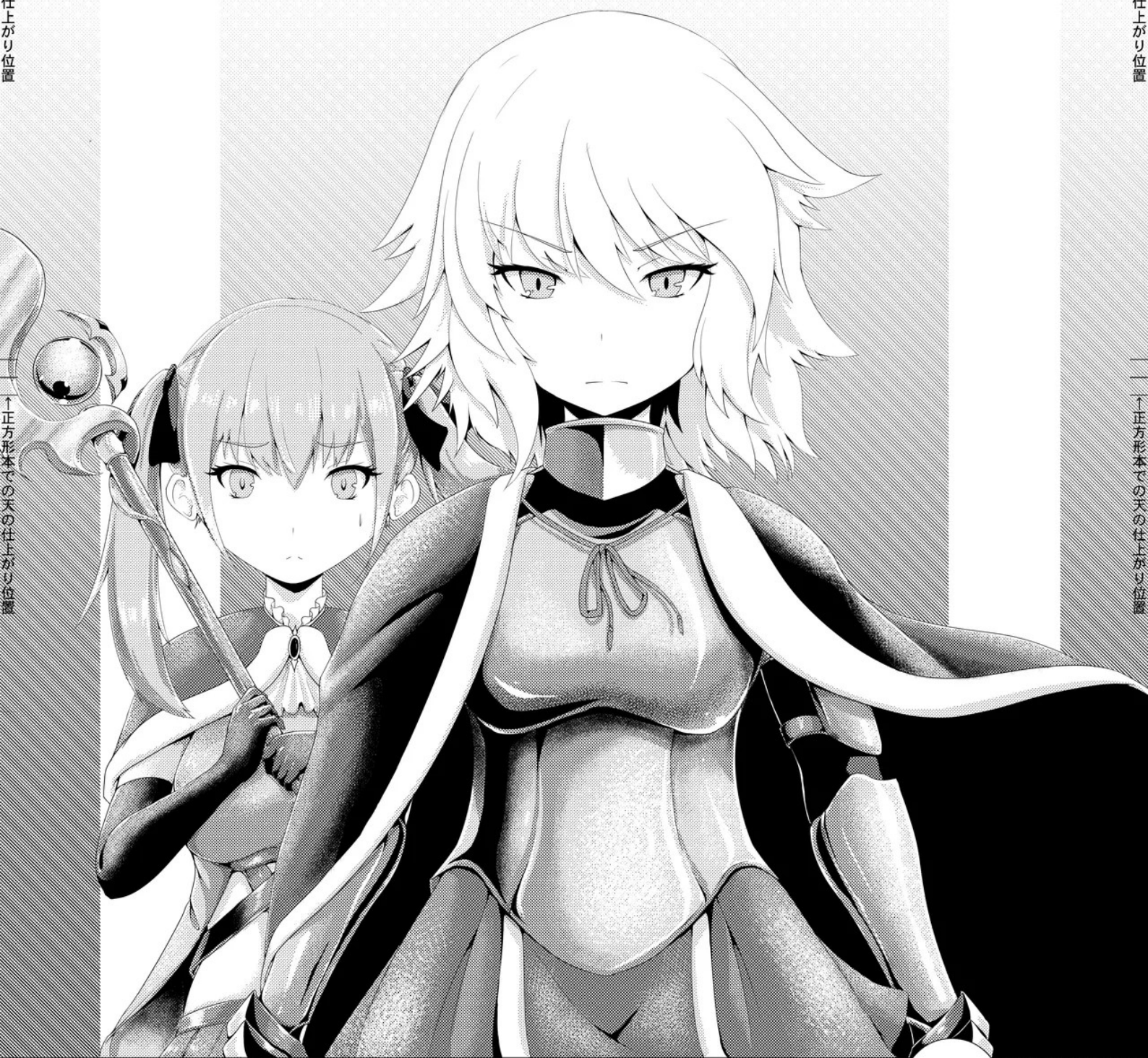
なんでよ!?

↑天の仕上がり位置

↑天の仕上がり位置

↑正方形本での天の仕上がり位置

↑正方形本での天の仕上がり位置



↑天の仕上がり位置

↑正方形本での天の仕上がり位置

↑天の仕上がり位置

↑正方形本での天の仕上がり位置

ええ、ちよつと来客があつてね
そこにいるわ

ただいま。
外まで声が漏れてたけど
何かあつたの？



なんか随分と賑やかね



おかえり、ローラ



どういふことだ…
お前は…



私か!?



え…来客って…
これは…

↑天の仕上がり位置

↑正方形本での天の仕上がり位置

↑天の仕上がり位置

↑正方形本での天の仕上がり位置



なにか起きる前に
この場で討つ!

わからん...。
魔族の方は初めて見たが...

我々のやることは
変わらないっ

さつきから
何言ってる...

どういことだ...
あれは確かに私...

魔族の「個体」?!
そんなの聞いたことない!

ひよつとして
次の「世代」が
出てきたの!?

ジュン...

!!

ちび!!



...流星の反応速度...

しかしこのまま野放し
にはできない!

いきなり何をするんだ!
首が吹っ飛ぶとこだったんだぞ!



天の仕上がり位置

そこっ!

ガッ

剣がっ!?

うあああ!

クッ

クッ

クッ

クッ

正方形本での天の仕上がり位置

↑天の仕上がり位置

↑正方形本での天の仕上がり位置

↑天の仕上がり位置

↑正方形本での天の仕上がり位置



へえ：「勇者」ねえ…
お前が私に似ているせいなのか
同族嫌悪というのか…

なぜだか好きになれないなあ



もちろん人間だ

伊達に「勇者」として
活動してるわけではない



なんて馬鹿力！

あんた本当に人間？
絶対モテないでしょ



魔力!?

魔族版の
個体は魔法使えるのか!?



一発もらつてやったんだ
お返しはこんなもんでいいかな？

もちろん「勇者」なら
この程度受けてもへっちゃらだよな



人!

↑天の仕上がり位置

↑天の仕上がり位置

↑天の仕上がり位置

↑天の仕上がり位置

↑天の仕上がり位置

9



防いだあ!?

ローレル。
そこまでにしときなさい

こいつも馬鹿力じゃねーか!!
この魔力量は防ぎ切れない!

もう…

もう、城を
吹き飛ばすつもりかしら?
少しは加減なさいよ

これが
魔王…

アリアっ!?

わかったかしら?

はい…
ごめんなさい…

それと…

私の家族なんだから、
もう少し落ち着いて
行動なさい?

あんたまだ魔族として
歴が短いんだから、城内で
攻撃魔法使うの禁止!

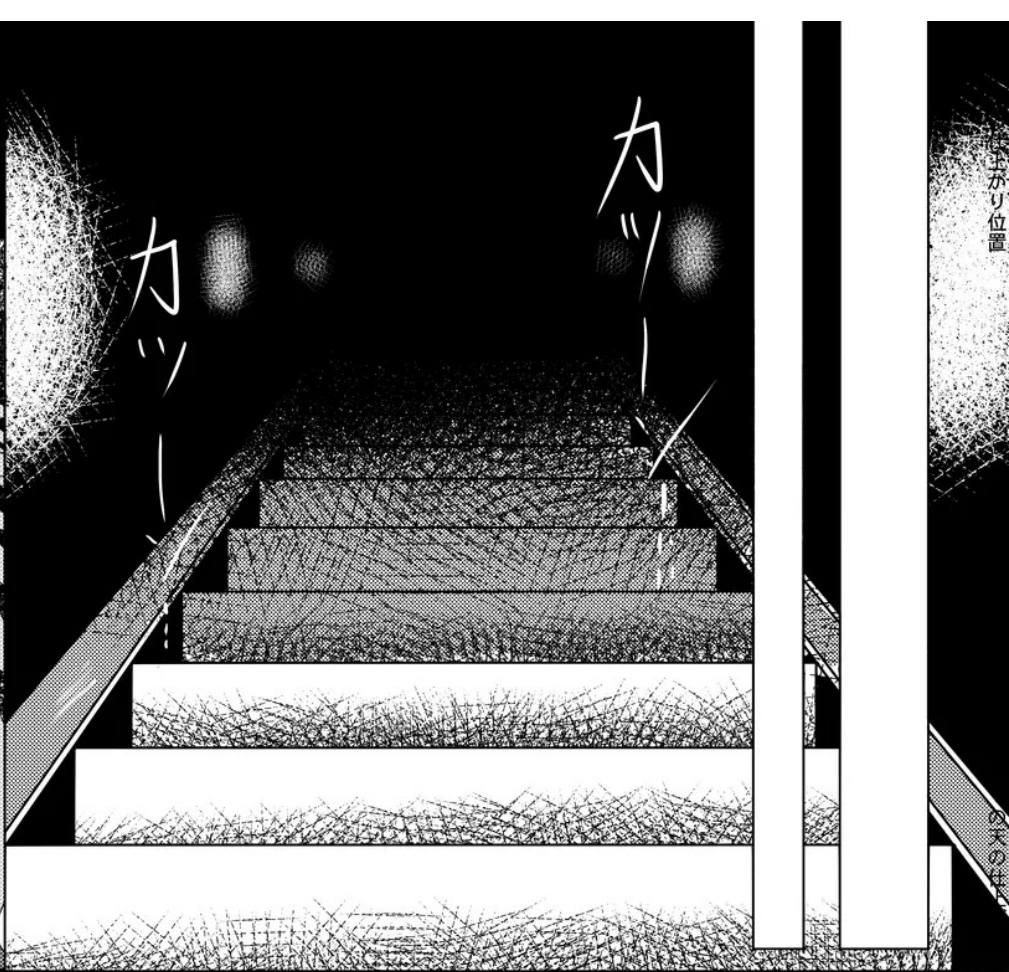
それと、その「勇者」
君の様子を見てなんとなく
察しがついたわ。来なさい。



城の地下があるなんて…

いやどこも普通に
あると思うよ

↑正方形本での
罫の仕上がり位



カッ

カッ

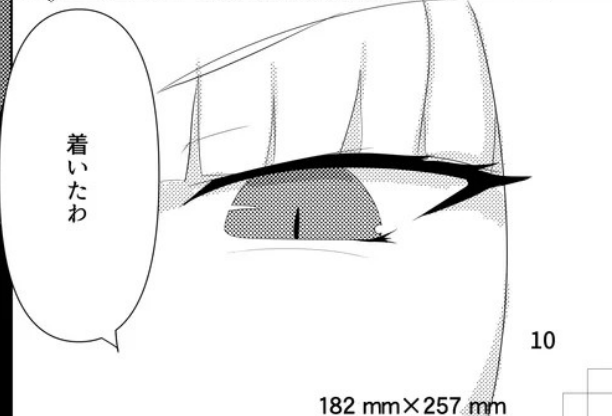


勇者ちゃん？君が知りたいのはこの先にあるわ。
ちよつとローラには刺激的だと思うから、
心して見るようにね？

ローラにはいずれ教えようと思ったんだけど
ちよつと時期が早くなったわね。



この地下は、旧魔王が統治していた
時代のもの。魔素も瘴気もカビ臭も
酷いものだったわ…
いまはだいぶマシになったのよ



着いたわ



だれかきたよ

いっぱいいるね!

わたしたちにそっくりな子

あくまのわたしだ

なにこれ!

なに!

かわいいねー

ありあもいるー



重々承知しているわ。何度も何度もここへ同じ顔した子が攻めて来るのよ? 不思議だから、生かして理由を探っていたのよ。

運命に弄られたこの子たちをどうしたら開放してやれるか... 貴女の方こそ、なにか情報ないかしら?



これは何なのよ!? なんで私がこんなに...

ここにも侵攻してたか

しかし魔王、なぜこいつらを生かしてる? こいつらは...

その悪魔のローレルもその個体の一つだろう。
私達は、そういった被害を防ぐために、各国に働きかけて対策と情報を
共有して回っている。
自分が何体も何十体もいるんだ、色々と夢見が悪くなる気分だ。

「ローレルシリーズ」

トリル法国がどのようにしてか、私を元
造ったのがその個体たちだ。
ローレルシリーズは世界中にばら撒かれて、
暗殺や貴族たちの名声のために犠牲になっている

!?

↑天の仕上がり位置

ただ、こいつらは、どうやら個体間で、
なにか意思疎通できているみたいで、
戦闘を重ねる毎に、動きが洗練されていく。
だから最短で始末しないとならない。



多分だが、ゴーレムではなく、
魔術を用いたクローンだろう。
呼吸もするし血も流れている。
ただ…

↑正方形本での天の仕上がり位置

選んで堕ちた…？
どういうことだ！

どうやっ
私が選んだんだよ。
自分で考えて自分で選んで
魔族へ堕ちた。

だが、クローンは知能自体は低く魔力もない。
おそらく、知性を得て反乱するのを防ぐ為だろう
例外はいたけども…
その悪魔の個体だ。どうやって獲得したのか…

↑正方形本での天の仕上がり位置

そんなこと知らないよ！
なんの前触れもなく切られて、頭が真っ白になった。
ううんむしろ「頭のモヤ」が晴れた気すらした。

反撃…できないように
されているはずじゃ…

そのあとアリアに
助けられて堕ちた

法国の貴族「デイル」という人間と旅をして
ここに着いた。魔王アリアを目の前にして、
デイルに切られたんだ。
だから、反撃してデイルを倒した。



せっかく、自分のために生きれるようになったというのに、まだ私を苦しめるのか？ やつと掴めたのに…

君の話が本当なら私を造った奴を絶対に許さない…



そうか…お前はお前でそんなことになってたのか

本での天の仕上がり位置



へえ…なら、私にいい考えがあるわ。連鎖的に敵を減らすどころか、増やす方法…



私のことはいい。それより君はクローンたちを全滅させたらどうするつもりなの？



乗るか乗らないかは任せるわただ…



邪魔するなら一切の容赦はしないから



まだはつきりとは…

ただ、全滅も容易じゃない。むしろ数が増える一方だ。

↑天の仕上がり位置



え、ああ…
すまない

あれからずっと
上の空ですよ！

もう、何回も呼んでるのに！

ローレル様！
ローレル様！

↑正方形本の天の仕上がり位置



ひとつ問いたい

お前は…
お前は、いずれあそこにいる私を裏切るのか？

じ…

な、なんですか！

ローレルシリーズの個体たちにはない
あの悪魔ローレルの怨念じみた目…
私も、何かが違っていたらああなっていた
のか…？

あの目を見てしまった私は
今後クローン達を切れるのか…？

良い返事だ

すまないね。
試すようなことを聞いて…

ローレル様は私の恩人なんです
裏切るだなんて絶対ありえない！

そんなわけありません！

↑天の仕上がり位置



大丈夫かしら…

私の格好？

あなたの格好のセンスは
まだ当分改善されないわ
ローラよローラ

んん…

↑正方形本での天の仕上がり位置



ローラなら大丈夫よ

確かにあの子の根底をひっくり返す
ような大変なことだけど、今回の件は
きつとあの子を大きく成長させてくれるわ
私が選んだ子だもの

↑正方形本での天の仕上がり位置



あら…

あなたそんな顔できたのね
初めてみたわ…

↑天の仕上がり位置

↑正方形本での天の仕上がり位置

あいつが言った意思疎通による情報の共有：
頭の中に響く私のこの声がそれなんだな…
私は本当に…

みんなすまない

私にはどうしてもこの方法しか
君たちを呪縛から開放する方法が
思い浮かばなかった。

そんなかおしないで

結果として別の呪縛にはなってしまうけど…
身体は自由に動かせる様になると思う。
すこし我慢してね。

いいよ！きにしないで

わたしたちのために
ありがとう！



姉さんたち…

ごめん…ありがとうね…

いもうとの
たのみだもん

ぎゅーしてあげる

これが「人間として」最後に流す
涙になるだろう。
悪魔の力を手に入れても
まだ無力な私を許してほしい。

天の仕上がり位置

天の仕上がり位置

ルチルに使った操虫術の応用、骨格を外部から強制的に骨盤や神経系に繋いで、細胞を置換すれば、自分の意志で身体を動かせるようになるはず…

からだがあったかい♡

おえねえちゃんがんばる♡

ぎゅー♡

あ♡

ぎゅー♡

強烈な快楽を伴うけど、ずっと自分の身体を感じれなかった姉さんたちには、普通の何倍も感じてしまうかもしれない。

だいすきよ
ローレル

こんどはわたしたちが
いもうとのちからになるね

あ♡

毒

だけど…頑張って耐えてね
姉さんたち…

正方形本での天の仕上がり位置



待っている…
私達をこのようにした人間ども



奥付

タイトル：LAUReL3

発行日：2023年12月13日

イベント名：コミックマーケット103

執筆者・原作：葛葉ぽて

ロザリシアデザイン：あかこ様

(Twitter:@akk0410_cos)

サークル名：墮落商会

印刷会社：株式会社日光企画 様

Twitter：@kuzunoha_pote

PIXIV:2567103

mail:pote.pote.wahu.wahu@gmail.com



墮落商會